

創刊号に寄せて

学長 永田雅輝

平成 26 年度、本学は創立 20 周年を迎えました。この節目の 4 月に教育学部を新設しました。既設の国際教養学部比較文化学科は、高等学校・中学校の英語教員を養成します。新設の教育学部児童教育学科は、小学校・幼稚園・保育所（園）の教員を養成します。

ここで、初等中等教育を取り巻く状況を中央教育審議会の答申から見ますと、「教職生活の全体を通じた教員資質能力の総合的向上対策について(答申)」(平成 24 年 8 月 28 日)において、これから求められる教員資質として、「教職に対する責任感、探求力、学び続ける力、専門職としての高度な知識・技能、新たな学びを展開できる実践的指導力」を謳っています。また、「これからの大学教育の在り方について(第三次提言)」(平成 25 年 5 月 28 日)においては、「初等中等教育段階からグローバル化に対応した教育を充実する」として

います。

このことから、大学における教員養成に取り組む姿勢としては、確固たる教育方針を掲げ、教育環境を整え、社会から尊敬と信頼を受ける教員、地域と連携して対応できる教員、初等中等の英語教員等の養成に努めて行かねばなりません。

このたび、教育学部では、電子ジャーナル版「宮崎国際大学教育学部紀要 教育科学論集」の創刊号【2014 年】が発刊されました。

大学教員に求められることは、日々の教育はもちろん、その裏付けとなる研究がしっかりしたものでなければなりません。このことを考えますと、創刊号の発刊は、教育学部の教育研究の活性化はもちろんのこと、教育研究の成果が地域貢献とつながることにもなり、本当に喜ばしいことです。

これからの「宮崎国際大学教育学部紀要 教育科学論集」が、教育学部教員の積極的な投稿により、内容が充実され発展して行くことを祈念します。

終わりに、創刊に至るまでの学部長並びに編集委員各位のご努力に感謝致します。

平成 26 年 11 月 28 日 記